

リフヌア[®]錠を 服用される方へ

リフヌア[®]錠を服用される
患者さん向けウェブサイト



<https://www.lyfnua.jp/>

リフヌア[®]錠は、「難治性の慢性咳嗽^{*1}」に使用するお薬です

*1 病歴や職業、生活環境、検査などに基づき、考えられる原因に対する十分な治療でもせきが続く状態

せきは、気道内のATP^{*2}という物質がP2X3受容体に結合することで、受容体が開いて陽イオン(カチオン)が通過し、その刺激が神経を伝わって起きることがあります。リフヌア[®]錠は、P2X3受容体にはたらいで刺激が伝わるのを防ぐ作用があり、せきを抑えと考えられます。

*2 アデノシン三リン酸

以下のような場合は医師・看護師・薬剤師に必ずお伝えください。

- 以前、この薬またはスルホンアミド系薬剤(グリメピリド、トリクロルメチアジドなど)を飲んで過敏症を起こしたことがある
- 他に服用しているお薬がある
- 過去に別の病院で次の診断をされたことがある、または治療したことがある
 - ・ 気管支ぜん息、せきぜん息、アレルギー性鼻炎、副鼻腔炎などの呼吸器・アレルギー関連疾患
 - ・ 胃食道逆流症(GERD)
いしょくどうぎゃくりゅうしよう
 - ・ 新型コロナウイルス感染症およびその後遺症 など
- 腎臓が悪いと言われたことがある
- 血液透析を受けている
- 妊娠中、または妊娠している可能性がある
- 授乳中である

リフヌア[®]錠は以下に注意して服用してください

- ✓ リフヌア[®]錠は1回1錠、1日2回服用します。
- ✓ 医師・看護師・薬剤師の指示に従って、毎日同じ時間帯に服用してください。
- ✓ ご自身の判断で服用をやめたり、飲む回数を減らすことは避けてください。
- ✓ 飲み忘れた時は、次の服用時間に1回分を服用してください。
一度に2回分服用しないでください。

リフヌア[®]錠の副作用について

リフヌア[®]錠を服用した際に多く現れる副作用は、「味がわからない」「味が変わった*3」などの味覚異常です。

*3 苦味、金属味、塩味など

これらの症状がひどく、つらい場合には医師・看護師・薬剤師に相談してください。



味がわからない
味が変わった

お薬を開発する際に行われた治験では、リフヌア[®]錠の服用中に味覚異常が現れた患者さんの割合は65.4% (447/683例) でした。

多くは服用を始めてから数日以内に現れました。服用中又は服用を止めることで96.0% (429/447例) が回復したことが確認されています。

承認時評価資料：国際共同第Ⅲ相比較試験 (027試験; COUGH-1)
および海外第Ⅲ相試験 (030試験; COUGH-2)

その他の主な副作用



吐き気がする



口の中が渇く

これらの症状以外にも気になることがありましたら、
医師・看護師・薬剤師に相談してください。

病院・薬局名

キョーリン製薬



2 011620 002105

改訂年月: 2022.10
ICLY0002